

6. ミハエル・エンデってどんな人だったの？

- ・『ミハエル・エンデ コミック版世界の伝記 57』ポプラ社（J 289 E）
- ・『ジム・ボタンの機関車大旅行』岩波書店（J 943 E）
- ・『はてしない物語』岩波書店（J 943 E）
- ・『魔法の学校』岩波書店（J 943 E）
- ・『モモ』岩波書店（T 943 E ⑥）
- ・『エンデの贈りもの』河出書房新社（940.2 E）
- ・黒姫童話館 & 童話の森ギャラリー <https://douwakan.com>



7. 北原白秋ってどんな人だったの？

- ・『少年少女のための日本名詩選集 2』あすなろ書房（J 911 シ 2）
- ・北原白秋が書いた詩を一冊にまとめています。
- ・『北原白秋ものがたり』銀の鈴社（J 911 キ）
- ・信念をつらぬいて生きてきた北原白秋をわかりやすくていねいに紹介しています。
- ・北原白秋生家・記念館 <https://www.hakushu.or.jp/>

コラム

北原白秋について

北原白秋は1885年(明治18年)1月25日現在の福岡県柳川市沖端町に生まれました(本名は隆吉)。白秋の多くの詩には曲がつけられ広く歌われ親しまれてきました。

代表曲「からたちの花」「赤い小鳥」「ペチカ」他

宇美町立図書館 学校司書担当

教科書に出てくる作家について調べてみよう ～小学校の教科書に出てくる人たち～

みなさんは、「ごんぎつね」を書いたのはどんな人か知っていますか？教科書に登場する作家がどう生きたのか、どのように作品を書いたのか、背景についてさぐっていきましょう。

1. どんな人がいるか調べてみよう！

- ・『ポプラディアプラス人物事典1～5』ポプラ社（JR 280 ホ）

2. 新美南吉ってどんな人だったの？

- ・『新美南吉 愛と悲しみをえがいた童話作家』

あかね書房（J 910 ニ）

- ・『歴史人物アルバム日本をつくった人たち大集合5』

PHP 研究所（J 210 レ 5）

- ・『新美南吉』平凡社（910.2 ニ）

- ・新美南吉記念館 <https://www.nankichi.gr.jp>

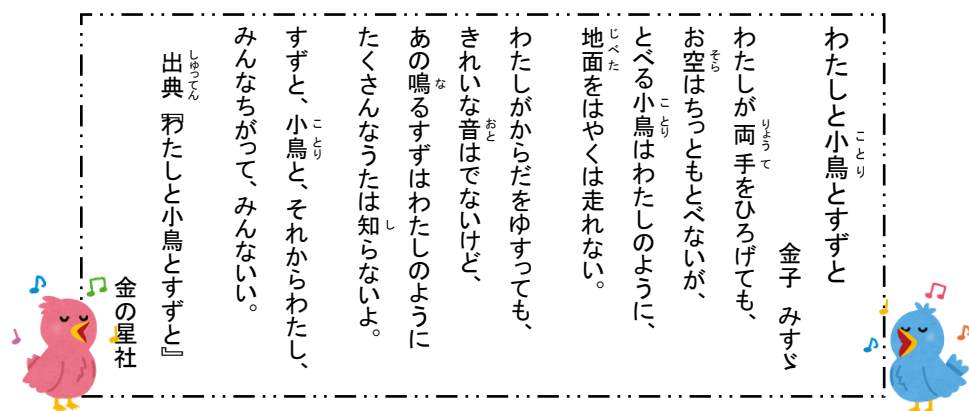
代表作

「ごんぎつね」「おじいさんのランプ」「でんでんむしのかなしみ」「手ぶくろを買いに」といった作品があります。



3. 金子みすゞってどんな人だったの？

- 『わたしと小鳥とすずと』 金の星社 (J 911 カ)
- 金子みすゞの詩の世界を親しみやすくかわいいキャラクターで楽しめるシリーズ表題作のほか 11編を収録。
- 『声に出して読もう！金子みすゞの童謡』 金の星社 (J 911 カ)
- 『みすゞのうた』 JULA 出版局 (J 911 カ)
- 『没後80年金子みすゞ』 JULA 出版局 (911.5 カ)
- 『金子みすゞ』 平凡社 (911.5 カ)
- 『金子みすゞ童謡集』 角川春樹事務所 (B 911.5 カ)
- 金子みすゞ記念館 <https://www.city.nagato.yamaguchi.jp/site/misuzu/>



4. 椋鳩十ってどんな人だったの？

- 『椋鳩十童話集』 世界文化ブックス (J 913 ム)
- 『椋鳩十 生きるすばらしさを動物物語に』 あかね書房 (J 910 ム)
- 椋鳩十記念館・記念図書館 <https://www.vill.takagi.lg.jp/category/bunya/mukuhatoju/>
- 椋鳩十文学記念館 <https://www.city.aira.lg.jp/muku/gyosei/shisetsu/bunka/muku.html>

5. やなせたかしってどんな人だったの？

- 『やなせたかし 愛と勇気を子どもたちに』 あかね書房 (J 726 ナ)
- 『心に響くあの人のことば [第1期]4』 学研教育出版 (J 159 コ4)
- 『やなせたかし アンパンマンの生みの親』 コミックス (J 726 ア)
- 『生きているってふしぎだな』 銀の鈴社 (J 911 シ)
- 『やさしいライオン』 フレーベル館 (BME ヤ)
- 『てのひらをたいように』 国土社 (E テ)
- 『歯科詩集』 かまくら春秋社 (J 497 ヤ)
- 『やなせたかし「アンパンマン」誕生までの物語』



筑摩書房 (YA 726 ヤ)

- 『アンパンマン伝説』 フレーベル館 (726.6 ヤ)
- 『やなせたかし メルヘンの魔術師90年の軌跡』

河出書房新社 (726.1 ヤ)

- 『やなせたかし明日をひらく言葉』 PHP 研究所 (B 726.1 ヤ)
- 『足みじかおじさんの旅』 新日本出版社 (F ヤ)
- 香美市立やなせたかし記念館 <https://anpanman-museum.net>

